

事業所名

デイサービスセンター芦山

支援プログラム（共生型放課後等デイサービス）

作成日

令和7年

3月

3日

法人（事業所）理念		福祉を通して地域社会に貢献します					
支援方針		楽しく、安心して過ごせる環境の中で、様々な世代と関わりを持ち、いろいろな経験を積むことで社会的関係性やルールを学び、心身ともに成長を促せるよう支援します					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし (要相談)
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握として利用時には検温や視診による健康チェックを行います。 見通しをもって取り組めるよう工夫をする事で時間を意識し、生活リズムを自然と身につけていけるよう支援します 児童一人ひとりの障がいの特性に配慮した補助ツールを活用することで、負担なく基本的な生活スキルを習得できるように支援します 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 個々の心身状況に合わせて姿勢の保持や上肢・下肢の運動、動作の改善や習得、筋力の維持・向上を図ります 本人の個性や意向に合った遊びや活動を通して様々な刺激を与えて、感覚を養います 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 創作活動などを通して視覚的・触覚的に物の形などの変化していく事を体感し、認知機能の向上を促進します 外出活動により、季節の移り変わりを体感し状況の変化を捉えられるようになり、興味の幅を広げることができるよう支援します 視覚ツールを用いた支援…絵カード、タイマーを使って活動スケジュール等の始終・見通しを提示して支援します 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 児童に合わせたコミュニケーション支援を行い、遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れるように支援します 相手の意図を理解する事や自分の思いや意思、考えを他者へ伝える事ができるように支援します 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 興味を持てる遊びを通して参加する手段やルールを理解し、集団生活に参加できるよう支援します 共生型施設の強みを活かし、多世代の方との関りの中で様々な方との個性に触れる機会を持ち、幅広い社会性を育みます 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 家族からの困りごとや気付きをいつでも話せる環境や雰囲気づくりを確保します 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて学校や関係機関と連携し、情報の共有を図り、スムーズに移行ができるように支援します
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 通学先の学校や他事業所と連携を図ります 地域の放課後児童クラブとの交流を行います 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 年間計画に基づき、計画的に研修を実施します 外部講師によるコンサルティングを受け、特性に応じた対応や支援方法について学ぶ 実施支援の中での気づきや変化は日々のミーティングで職員間で共有し、定期的な職員会議や研修等で職員の資質向上を図ります
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた行事 誕生会 毎月のカッキング 月1回の『親の会』を開催し、外部講師による助言 地域施設などへお出かけ 					